



報道関係者各位

令和元年 9月 19日
青森県立保健大学

全学科2年生（220名）を対象とした 「認知症サポーター養成講座」

I. 背景・目的

認知症サポーター養成講座とは、厚生労働省が推進する認知症サポートキャラバンの一環として、都道府県・市区町村など自治体等と協働して実施する講座で、全国で広く実施されています。これは、認知症について正しく理解することを目的としており、認知症の人と家族の応援者である「認知症サポーター」を養成することで、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しています。青森県では2010年から認知症サポーター養成講座を実施しておりますが、全国に比べて養成率は低く、特に10～20代の若年サポーターが少ない現状です。

本学では平成27年4月に健やか力（ヘルスリテラシー）向上サポート宣言をし、その一環として、「①ヘルスリテラシー向上に向けて認知症に関する『正しい知識』を得ること、②青森県における若年サポーターの養成を推進すること」を目的に、平成27年度以降毎年ヘルスリテラシー向上講座として認知症サポーター養成講座を開催し、学生のほか、地域住民の方々が多数参加され、認知症に係る課題について考えるよい機会となりました。

また、自らヘルスリテラシーを修得し、さらに地域住民のヘルスリテラシーを向上させる人材を育成するため、本学では平成30年度にカリキュラムを改正し、学部共通科目の中に「ヘルスリテラシー科目群」を設け、地域住民の保健・医療・福祉に根差した人材育成に努めているところですが、ヘルスリテラシー科目の授業において、「認知症サポーター養成講座」を実施することで、毎年、本学から当該サポーターを輩出し、本学学生が認知症サポーターとして、青森県内外で活躍し地域貢献できることを期待しています。

II. 概要

学部共通科目・ヘルスリテラシー科目群の「セーフティプロモーション（後期8コマ：2年次後期必修）」の1コマにおいて「認知症サポーター養成講座」を実施いたします。

対象：全学科2年生 220名

講師：認知症キャラバン・メイトの資格のある教員

III. 日時・場所

日時：令和元年 12月11日（水）2時限目（10時20分～11時50分）

場所：青森県立保健大学 A棟1階 A101講義室

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL・FAX:017-765-2091

担当：社会福祉学科 准教授 工藤 英明
